

かけはし

第 33 号



社協だより

平成 22 年 9 月 25 日発行



第2回揖斐川町社会福祉大会



▲関連記事は 2 ページ

も く じ

- 第2回揖斐川町社会福祉大会 2～3
- 「かけ・ボラ」 4
- 福祉委員活動だより他 5
- 施設だより 6
- 赤い羽根共同募金のお願い 7
- おしらせ／予定など 8

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人

揖斐川町社会福祉協議会

〒501-0603 岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方 193 番地
TEL (0585)23-0411 FAX (0585)23-1678
<http://www.ibi-syakyou.jp/>
E-mail ik-syakyou@ip.mirai.ne.jp

第2回

揖斐川町社会福祉大会

「みんなの笑顔があふれる『あい』のまちづくり」をめざして

受賞された皆さんは次の方々です。(敬称略・順不同)

揖斐川町社会福祉協議会会長表彰

【民生・児童委員功労】

戸川 綾子 原 信一郎
浅野 忠義 新川 公子
杉山 満 杉島 初代

【社会福祉功労】

所 孝子 松井 恵美子

【自立更生者】

林 秀雄

【その他の社会福祉功労】

隆音会 大正夢いちご畑
さくら会 坂内ふるさと福祉村
小川 深雪 河瀬 美枝子
遠藤 ゆう子 加納 陽子
堀 テルヲ 高橋 萩子
長屋 薫 鳥井 平二
小倉 良子 岩井 弘子

揖斐川町社会福祉協議会会長感謝

【その他の社会福祉功労】

中川 千吉 中島 きぬ

今回の大会は、町内3団体の地域福祉活動の事例発表を行い、地域福祉活動の普及啓発をめざしました。また、岐阜経済大学の鈴木誠教授から、今後の地域づくりのための方法や方向性を示して、ご講演をいただきました。また、アトラクションでは、揖斐川町出身の馬淵麻衣子さん他によるサクソフォン四重奏が行われ、会場はしばし美しい音色に包まれました。



▲受賞された皆さんです

地域福祉活動事例発表

(1) 脛永地区福祉・防災委員会活動

少子高齢化が進む中、地域福祉の推進と、安心して暮らせる地域づくりのため、平成20年度に福祉・防災委員会が設立されました。福祉委員を中心に地区の各組織と協働で、高齢者の見守り、情報交換、研修会などが実施されています。

(2) 大光寺・小谷・小野・桜町区多世代交流会活動

平成20年度の「地域部会」の話し合いの中で「公民館を活用して、子どもから高齢者まで、親睦を深める活動をしよう」という計画がたてられました。その計画を実現するため、行政推進員や福祉委員、主任児童委員、子ども会の役員らが交流会を企画し、地域ぐるみでしめ縄作りや芋煮会など、毎年楽しい活動が行われています。

(3) 揖斐川町赤十字奉仕団活動

平成21年4月1日、町内の赤十字奉仕団6分団が統合し「揖斐川町赤十字奉仕団」として誕生しました。赤十字奉仕団設立の経緯や救急・介護等の講習、災害時の炊き出し訓練などの活動が紹介されました。



▲脛永地区の発表



▲大光寺・小谷・小野・桜町区の発表



▲揖斐川町赤十字奉仕団の発表



▲全員でレクリエーションを行いました



▲“マジェスティ カルテット”によるサクソフォン4重奏が行われました

記念講演

講師 岐阜経済大学 鈴木誠教授

鈴木教授には、各団体の発表に対してご講評をいただきました。発表後「地域で見守り、支え合うための集落点検と組織づくり」～高齢社会、たからこそ大切な『お互いさま』社会をめざして～と題してご講演をいただきました。



「かけ・ボラ」

社会福祉協議会では、ボランティアとボランティアを必要としている方を「かけはし（コーディネーター）」としています。

ボランティアスクール2010

揖斐川町内の中学生・高校生を対象に、夏休み期間中の7月20日～8月20日を利用してボランティアスクールを実施しました。

今年は、中学校5校と揖斐高校の生徒あわせて113名の参加があり、揖斐川町内の15施設でボランティア体験を行いました。

普段なかなか知ることのできない施設の仕事の様子や、利用者の生活をとおして多くのことを学び、福祉への理解を深めることができました。



赤十字奉仕団表彰

7月21日（水）、国土交通省木曽川上流河川事務所において表彰式が行われました。



揖斐川町赤十字奉仕団の永年にわたる河川の美化、愛護活動に対して、国土交通省から感謝状が贈られました。揖斐川町赤十字奉仕団は、毎年、いびがわの祭りの翌日早朝、岡島橋一帯の清掃活動を継続的に行っています。赤十字奉仕団の皆さんは、「この受賞を励みに、更に奉仕活動が続けていきたい」と思いを述べられました。

第1回介護予防ボランティア養成講座

「傾聴講座」開催

7月16日（金）、揖斐総合庁舎において、「傾聴ボランティア みみの木」代表の早川一枝氏（愛知県一宮市）をお招きし「傾聴講座」を開催しました。

講座には人と接する機会の多いボランティア、ボランティアに関心のある方など66名が参加されました。あらゆるコミュニケーションは「聴く」ことから始まります。参加者は熱心にメモをとるなどして「傾聴」の基本について学ばれました。



講座内容の一部を紹介します

★「傾聴」：相手に心を傾け熱心に関心をもって聴くこと。

★「傾聴」するときの心構え

- ・聞き手は話さない。（話し手7対聞き手3）
- ・話し手の感情や気持ちを受け止める。
- ・相手の身になって、気持ちを感じとるように聴く。
- ・相手の言っていることを無条件に受け止める。（同感はなくてもよいが共感する）
- ・相手のペースに合わせる。
- ・守秘義務（聞いたことを人には言わないことで信頼関係が生まれる）

日ごろの近所づきあい、様々な生活の場面で「聴く」ということを意識してみませんか。

お知らせ

第2回介護予防ボランティア養成講座

「健康体操講座」

日時 平成22年10月4日（月）午前10時～
場所 揖斐総合庁舎 5階 大会議室

ボランティアに関する
問合せ先

揖斐川ボランティア市民活動支援センター（揖斐川町社会福祉協議会内）
TEL: (0585) 23-0411 FAX: (0585) 23-1678

福祉委員活動だより

今年度の福祉委員研修会が5月～7月にかけて各地区で開催されました（脛永地区のみ12月開催）。昨年8月、「揖斐川町福祉委員会」が設立し組織化されたことにより、今年度は、各地区福祉委員会が主体となり、それぞれの地区の現状に合った研修会を実施しました。

福祉委員とは何か？を再度認識するため、「福祉委員の役割」について研修し、また、行政推進員や民生・児童委員との連携を図るために意見交換会などが行われました。

どの地区も昨年度の研修会より福祉委員の参加が多く、意識の高さが伺われました。地域を住民主体で見守っていく必要性について理解し、前向きな意見が多く聞かれました。社会福祉協議会では、今後も福祉委員活動が充実できるよう支援していきたいと思っています。



赤い羽根文庫（共同募金配分金事業）

毎年10月より、皆様にご協力頂いております共同募金の配分金により、揖斐川町内の小中学校（16校）及び高等学校、幼稚園・幼稚園・保育園（12園）、揖斐特別支援学校、子育て支援センターに、それぞれ希望の図書198冊を購入し贈呈しました。

この「赤い羽根文庫」事業は、読書を通じて子どもたちに夢や希望を持っていただき、これからの人生を歩んでもらいたいとの願いが込められた事業です。

今後も共同募金の配分金を有効に利用させていただき、地域の皆様に役立つ事業を行っていききたいと考えています。



11月11日は「介護の日」

介護の日とは、『介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障がい者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日』として制定されました。

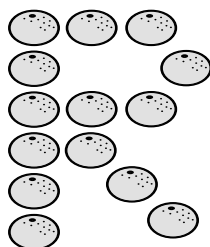
「11月11日」は、「いい日、いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけた、覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとなっています。



脳トレコーナー

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

～なぞなぞ～
何と読むでしょう？
（分別が必要です！）



正解者の中から抽選で5名様に、図書券をプレゼントします。

●応募要項

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

●応募先

〒501-0603 揖斐川町上南方 193 番地
揖斐川町社会福祉協議会

●応募期間

平成22年9月27日（月）～平成22年10月8日（金）必着
※発表は、図書券の発送をもってかえさせていただきます。
※先月号の答えは…『ほうれんそう』

施設だより

谷汲 デイサービスセンター

『谷デイ☆フェスタ♪2010』



♪2010』と題して夏祭り＆お楽しみ会を開催しました。

参加された皆さんは、谷汲・長瀬保育園の園児とのふれあい交流を楽しんだり、アイスクリームやわらび餅・杏仁豆腐などの出店もあり、好きなものを選び笑顔で召しあがられていました。お菓子のつかみ取りゲームも大好評で、当たりが出るたびに拍手で盛り上がり、楽しいひと時を過ごされました。

谷汲
デイサービスセンターでは、谷汲ふれあいの家と合同で8月4日（水）、5日（木）の2日間『谷デイ☆フェスタ

春日 デイサービスセンター

『納涼祭り』

春日デイサービスセンターでは、8月上旬に恒例の流しそうめんを行い、夏の風物を皆さんと共感し、楽しんで頂きました。準備などは、ボランティアスクールに参加した中学生に協力して頂き、完成させることができました。本物の竹から流れるそうめんに、涼を体感しながら食され、「冷たくてうまい！」との声があちらこちらで飛び交い、季節行事を満喫しました。



坂内デイサービスセンターもみの木

『夏祭り盆踊りお楽しみ会』

坂内デイサービスセンターもみの木では、8月19日（木）夏祭り盆踊りお楽しみ会を開催しました。

今回は、坂内地域のボランティア7名のご協力のもと、職員も浴衣を着て炭坑節、かわさき、揖斐川音頭等を踊りました。最後の阿波踊りでは、利用者、ボランティア、職員が一緒になり「えらいやっちゃ、えらいやっちゃ、ヨイヨイヨイヨイ！」と今年の暑い夏を吹き飛ばす勢いの手ぶりと掛け声で、楽しい時間を過ごされました。



赤い羽根共同募金運動がはじまります

【運動期間】 10月1日～12月31日



共同募金運動は、住民相互のたすけあいに支えられ64回目を迎えました。今日の急速な少子・高齢化が進行するなかで、住民の社会福祉に対する意識も変化し、ボランティアや市民活動団体の活動に見られるように、住民みずからが主体的に多様な社会福祉の課題に果敢に取り組み試みがふえ、地域における民間社会福祉が新たな発展の時期を迎えています。このような状況のなかで、共同募金運動は、住民相互のたすけあいを基調とし、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、多様な民間社会福祉活動を財源面から支援する役割を果たすことが求められています。

共同募金会は、共同募金という仕組みを、社会に継承していくべき重要な県民の財産である「公器」と自覚し、地域住民にとって、わかりやすく透明性のある参加しやすい運営に努め、寄付の文化の発展を目指し、寄付者の意思を尊重した住民相互の「たすけあいの心」から行われる共同募金運動を積極的に推進するため、10月1日から共同募金運動を実施します。

皆様からお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じ、岐阜県内の民間社会福祉施設や社会福祉協議会に配分され、地域の福祉に役立てられます。この趣旨をご理解いただき、地域の皆様の共同募金へのご協力をお願いいたします。

さまざまな形で募金運動を実施します

戸別募金・・・自治会を通じて、世帯ごとにお願ひします。

法人募金・・・町内の企業や法人にお願ひします。

職域募金・・・町内の団体、官公庁などの職域で呼びかけ、募金運動を実施します。

街頭募金・・・町内のイベントや、店舗の前など街頭で募金運動を実施します。

イベント募金・・・イベントにあわせて募金運動を実施します。

学校募金・・・町内の学校の児童・生徒に呼びかけ、募金運動を実施します。

～地域の福祉、みんなで参加～



今年も皆様のご協力をお願いします！

岐阜県共同募金会 揖斐川町分会（社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会）



母子・父子家庭等激励事業

共同募金配分金事業

1. 対象者

町内在住で、次のいずれかに該当し、支援を希望される世帯の子ども（0～18歳）

- ①母子家庭等世帯の子ども
- ②父子家庭世帯の子ども

2. 支援内容

子ども1人あたり、3,000円分の図書カードを贈ります。

3. 申込方法

社会福祉協議会本部または各支所までお申込みください。

4. 申込締切

平成22年10月29日（金）

5. 配布

12月に配布する予定です。

※詳細は社会福祉協議会・地域福祉係

☎23-0411までお尋ねください。



【口蹄疫被害義援金】

平成22年5月31日から7月31日まで、「宮崎県・鹿児島県口蹄疫被害」の義援金募集をしましたところ、28,657円の義援金が集まりました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

お寄せいただきました義援金は、岐阜県共同募金会へ送金させていただきましたので、ご報告します。（この義援金は、岐阜県共同募金会を通じ、口蹄疫の被害地域へ送られます。）



～編集後記～

先日、友人と曹洞宗本山永平寺に出かけました。永平寺は、今から約760年前の寛元2年、道元禅師によって開かれた坐禅修行の道場です。

境内は三方を山に囲まれた深山幽谷の地に、大小70余りの建物が並んでいます。2階の「傘松閣」には建築当時の天井絵をそのまま修復した別名「絵天井の大広間」があり、著名な画家144名による230枚の花や鳥を中心に描かれた美しい色彩画で、とても感激しました。

心静かな、又凜とした気持ちになり、心新たに今後も頑張っていきたいとの思いが深まりました。



いびがわチャンネル番組制作事業 あなたも出演しませんか？

本会では、平成21年度からいびがわチャンネルで「健康体操番組」を制作し、毎日6回ずつ放映しています。

今年度からは住民参加による番組づくりをめざしています。あなたも番組に出演してみませんか。個人でも団体でも参加できます。

関心のある方は社会福祉協議会地域福祉係までご連絡ください。

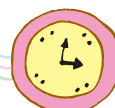


～あたたかいところ～

こころあたたまる寄付をいただき誠にありがとうございました。

☆松井 親夫様（谷汲）…………… 10,000円
【平成22年7月1日から8月31日まで】

10月・11月の予定



10月4日（月）第2回介護予防ボランティア養成講座

8日（金）給食サービス（揖斐川）

12日（火）給食サービス（久瀬・藤橋）

14日（木）給食サービス（坂内）

15日（金）給食サービス（春日）

20日（水）給食サービス（谷汲）

11月9日（火）給食サービス（揖斐川）

// 給食サービス（久瀬・藤橋）

10日（水）給食サービス（谷汲）

11日（木）給食サービス（坂内）

19日（金）給食サービス（春日）



各支所電話番号

谷汲支所（谷汲保健センター内）	☎ 56-3700
谷汲デイサービスセンター	☎ 56-3630
シングルシルバーふれあいの家	☎ 56-3150
春日支所・春日デイサービスセンター（かすがモリモリ村内）	☎ 58-0008

久瀬支所（久瀬振興事務所内）	☎ 54-2288
藤橋支所（藤橋振興事務所内）	☎ 52-2111
坂内支所・坂内デイサービスセンターもみの木	☎ 53-2662
高齢者住宅「はなもも」	☎ 53-0007